

親学習とは・・・

「子育て」は「親育ち」でもあります。子どもの成長とともに親自身がまなび、育っていくことが「親学習」です。

以前は、親としての心構えや子どもと接する時に大切なことなどは、日常の交流の中で自然に伝えられ、身につけることができました。核家族化が進み、人間関係が希薄化した現在では、親としてのあり方を学習するとともに、子育てを支援する人間関係づくりの方法をまなぶ機会を求めている方がたくさんおられます。



◎親学習を取り入れるメリット

参加者自身の経験や考え方を下に講座を進めていく親学習は、一人ひとりの親を勇気づけ、自身を持つよう支援することができます。また、孤立した状況の中で子育てをしがちな親に対しても、対話を進め、人間関係づくりをベースにする親学習は効果があります。

◎対象

将来親となる準備期の小学・中学・高校生、乳幼児をもつ親、小学生以上の子どもをもつ親、子育てを終えた年代等、幅広い世代の人が対象です。

◎活動の進め方

講師が一方向的に知識を伝える講義ではなく、参考資料（対象となる世代ごとにテーマを設け、それぞれのテーマに沿って日常生活の中の場面を描いたエピソードと話しあいを進めるポイント、データなど）を使って、学習者が小グループで話しあったり、共同作業をしたりするなどの体験をとおして、相互にまなび合う形で進めていきます。



講義形式だけであったり、「こうなさい」と聞いたりだけでは、かえって不安が増したり、どうしたらよいのか分からなくなることがあります。参加者自らが積極的に関わり、参加者が自分のこととして考えることにより、自分自身で気づき、実践につながる大きな効果があると考えます。